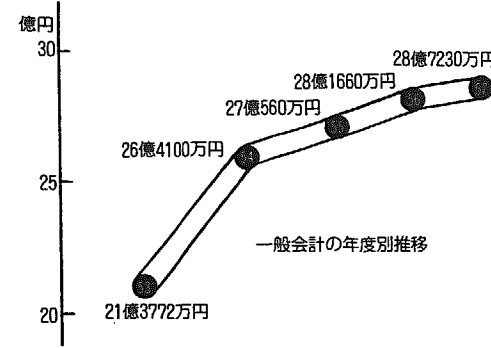
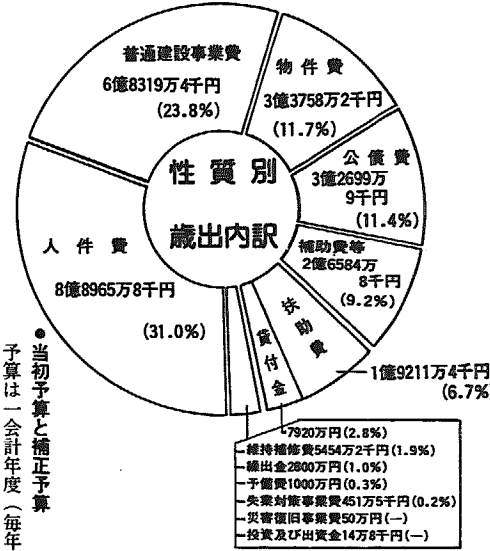
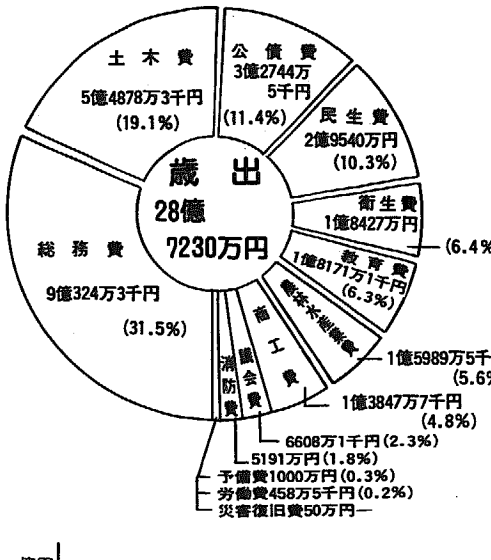
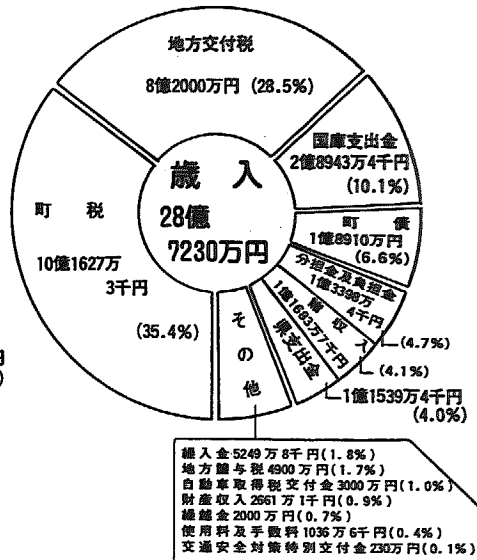


グラフで見ると一般会計



●当初予算と補正予算
 予算は一般会計年度（毎年四月一日に始まり翌年の三月三十一日まで）ごとに一区切りにして取り扱われます。会計年度の開始前に、年間の予算として編成された予算を当初予算といいます。これに対し、当初予算の調整後に生じた事由に基づいて、既定予算を変更する予算を補正予算といいます。

●一般会計と特別会計
 予算はあらゆる歳入・歳出を一つの会計にまとめて経理するのが望ましいとされています。しかし、複雑・膨大化した町の事務・事業を一つの予算で経理することは、

●国庫支出金・県支出金
 町が事業を行う場合に、国や県が事業費の一部を助成するお金です。国や県の定めた事業に使われなければならない。

●町債
 町が歳入の不足を補うために、資金の借入れを行うことにより、負担する債務を行います。三月末日現在の町債の見込み額は、二十九億円ほどです。

●公債費
 町債の償還金と、一時借入れ金の利子の償還金をいいます。

予算用語メモ

特別会計の内容

国民健康保険特別会計
保険給付費が
占パーセントも

国民健康保険特別会計は、歳入歳出ともに、八億三千八百七十七万円が計上され、歳入の大半は国庫費でまかなわれ、歳出は保険給付費が九四パーセントをしめ、一般療養給付費・高額療養費・助産費・育児手当・葬祭費の支給・人間ドックの補助などを行う予定です。

農業共済事業特別会計
災害の未然
防止を第一に

農業共済事業特別会計は、災害の未然防止が基本であり、防除薬剤費の補助や被害のなかった農家に対する無事戻金の支払いなどを含め、総予算は四千三百三十四万三千元となっています。

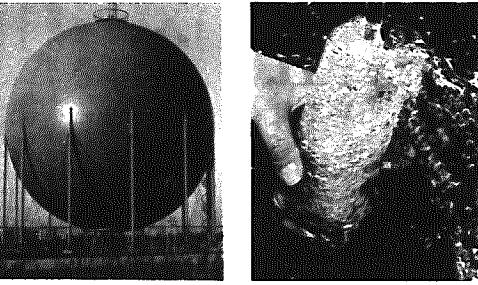


ガス事業会計
省エネで
需用は頭うち

ガス事業会計は、省エネ政策の浸透で需用の伸びは期待できませんが、安全で安定した供給を欠くことはできません。このため本支管の敷設工事はもちろんのこと、また、ガス保安規定の改正で、宿直室の改築なども予定しています。このように編成した予算は、収益的収入で四億八千三百五十一万七千円、支出で四億八千二百三十三万二千元、資本的収入では三千六百二十五万円、支出が八千七百三十一万七千円となっています。

水道事業会計
安定した給水を

水道事業会計は、安定した給水を行うことを第一目標に、古い導管の敷設替えなども予定し、収益的収入では三億一千七百三十三万八千円、支出が二億六千四百五十七万八千円、資本的収入では一億八千四百五十五万円、支出が二億五千五百三十一万一千円を計上していますが、不足額の七千九百円は、当年度分損益勘定留保資金、及び減積立金・建設改良積立金を補てんし事業を進めます。



大すけ小すけの伝説



昔、信濃川（しなのがわ）に、大すけと小すけと言うサケがいました。大すけ・小すけは信濃川の王（ぬし）でした。山の下の王瀬（おおせ）の地に長者（ちようじや）がいました。漁師（りようし）は大すけ、小すけをおそれていました。長者は漁師に命（めい）じて、大すけ、小すけをつかまえるようにいいました。十一月十五日にアミをかけるようにいいました。

その日は禁漁（きんりよう）の日で漁師は静かに、家に*1こもっていななければならぬ日です。その前夜（ぜんや）漁師は夢（ゆめ）を見ました。夢の中で、老人（らうじん）が明日（あした）はアミをかけないように長者にたのみました。

翌日（よくじつ）*2冷酷（れいこく）にも長者はアミをかけさせました。漁師は恐れの黒埜（くろの）

語り
 その五

きながらアミをかけた。でも秋の日が落ちて大すけ、小すけはアミにかりませんでした。その夜、長者が*3やけ酒をのんでると、トントンと戸をたたき者がいます。*4下男（げなん）がでてみると*5氣品（けひん）の高い*6老婆（らうば）がいました。そして「今日は、ごころうさま」とだけつたえてください、といつて消えました。それから長者の家は不幸がつづき、*7ぼつらくしてしまいました。

開いた人 となりのおぼさん

*1こもってー外に出ないでいる
 *2れいこくーむごいようす
 *3やけ酒ーやけになつてのむ酒
 *4げなんーめし使いの男
 *5氣品ー上品
 *6らうばー一年寄りのおばあさん
 *7ぼつらくーおちぶれる

批評（山崎俊一黒鳥小校長）はじめて聞いた物語です。大へんむづかしい言葉を使つてありますが、本に書かれた物語りなのでしょうか。物語を文にすることはむづかしいものですが、良くまとめてありますね。

黒鳥小五年 本問 二すえ